

⑦照明等

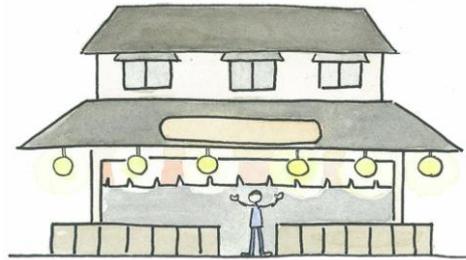
【街づくり協定】

- ・店舗は、周辺景観に配慮し明かりや野外席等の意匠を店舗ごとに統一を図り、賑わいを演出する。

【解説】

歴史的街なみの雰囲気醸し出す明かりのある街なみをめざし、深大寺らしい趣を感じさせる雰囲気と賑わいを創出していくために定めたものです。

深大寺地区らしい景観を醸し出す明かり



【協定を踏まえた望ましい整備例】

- ・照明や外席は、利用者の安全性と周辺景観に配慮し、和風のデザインとなっている。
- ・具体的には、以下の項目に配慮したものとなっている。

①照明

(ア) 店舗等の軒下に照明を設置する場合は、提灯や行灯のような吊り下げるデザインの照明器具を連続して設置している。

(イ) 軒下以外の照明は、和風のシンプルなデザインとなっている。

②外席

(ア) 机は木材等の自然素材を活かしたものとし、椅子は縁台に緋毛氈等をかけて緋の座布団が置かれている。



提灯や行灯のような吊り下げるデザインの照明器具



周辺の自然環境に溶け込んだ外席のしつらえ



椅子には緋毛氈等をかけて緋の座布団が置かれており、利用者をもてなしている

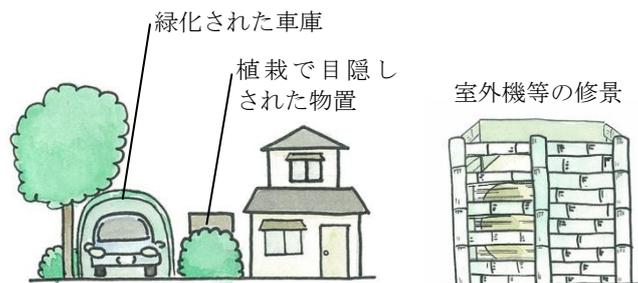
⑧車庫・物置・建築設備等

【街づくり協定】

- ・車庫や物置、室外機など建築設備等は、道路等の公共空間から極力見えない位置に配置し、できる限り木製建具や植栽等で修景する。

【解説】

景観阻害要因となりやすい建築物に付随する施設（車庫、物置等）や建築設備（室外機等）への街なみ環境への配慮を促すために定めたものです。



【協定を踏まえた望ましい整備例】

- ・給排水設備・空調設備・電気設備、車庫・物置・ごみ置場、等の建築設備等は、道路等の公共空間から見える位置には原則として設置していない。
- ・やむを得ず見える位置に設置する場合は、木製建具や植栽等で修景するなど、形態・材料・色調を工夫し、周囲の街なみや自然景観に配慮したものとなっている。



木製建具で修景された室外機



修景された車庫の入口部

⑨駐 車 場

【街づくり協定】

- ・駐車場の周囲は、車の出入りや歩行者の安全性に配慮しつつ、積極的に緑化を行なう。

【解説】

地域の街なみや緑環境の形成に寄与した駐車場づくりをめざします。

歩行者等の安全性や道路からの見え方、連続した緑環境と調和のある街なみを維持し、無味乾燥な空間としていかないために定めたものです。



【協定を踏まえた望ましい整備例】

- ・駐車場の周囲は、車の出入りや歩行者の安全性に配慮し、緑化が施されている。
- ・具体的には、以下の項目に配慮したものとなっている。
 - (ア) 内外から可視可能な緑化が施されている。
 - (イ) 緑化に用いる樹木は、周辺の景観に調和した和風の趣の感じられる樹種となっている。



低木と高木の組合せで、視線が確保できるしつらえとなっている（ツツジ）



透過性があり、中から外、外から中が見える緑の柵（ササ）



適度に自動車を隠すとともに、歩行者に圧迫感を与えていない入口部（トクサ）

⑩広告物等

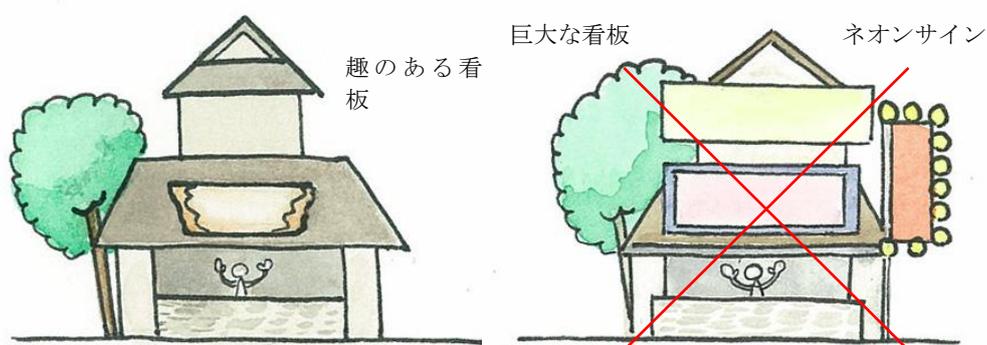
【街づくり協定】

- ・看板、のぼり等広告物は自家用で適切な大きさのものとし、ネオンサインを避け、色彩やデザインに配慮し、街なみとの調和を図る。

【解説】

広告物としての役割を果たしつつ、地域の歴史的景観や緑景観と調和した屋外広告物や看板の設置をめざします。

景観阻害要因となりやすい広告物や看板への配慮を促すために設定するものです。



【協定を踏まえた望ましい整備例】

- ・店舗看板、のぼり等の広告物は、自家用に限り、歩行者の安全性と、街なみや自然景観に配慮した和風のものであり、敷地内に設置されている。
- ・具体的には以下の項目に配慮したものとなっている。
 - (ア) 設置位置は、2階の屋根の高さまでとなっており、建物に設置する場合は、壁面又は庇に設置している。
 - (イ) 看板の素材は、木質系または木目調の茶系の色彩となっており、周囲と比較して過度に大きすぎではない。
 - (ウ) ネオンサインやフラッシュライト等瞬間的に強い光を発するもの、画像・動画を表示又は掲示する装置ではない。
 - (エ) 暖簾やのぼりは、こげ茶系若しくは藍染の布素材である。



建物の壁面や庇に設置された木材の看板



屋根を用いた木材の自立看板



看板脇に設置された藍染ののぼり

⑪自動販売機

【街づくり協定】

- ・自動販売機については色彩に配慮し、できる限り木製枠等で修景する。

【解説】

景観阻害要因となりやすい自動販売機について、落ち着いた街なみ景観への配慮を促すために設定するものです。



【協定を踏まえた望ましい整備例】

- ・自動販売機は、木製建具で修景するなど色調を工夫し、周囲の街なみや自然景観に配慮したものとなっている。



自動販売機が木調で修景され、周囲の景観に溶け込んでいる



空間的なゆとりがあり、更に木製枠で修景したもの

(3) 水と緑の保全に関する事項の解説と活動例（協定第6条）

深大寺周辺地区を特徴づけている武蔵野の原風景を維持するため、協定の区域内における水と緑の保全に関する事項を定めています。

①自然環境の保全

【街づくり協定】

- ・ 自然林を始めとする樹木や湧水、水路等の貴重な自然環境は、原則として現状を維持する。

【解説】

自然林を始めとする樹木や湧水、水路等の貴重な自然環境を後世に残し、深大寺地区らしい武蔵野の原風景を維持するために設定するものです。

【協定を踏まえた望ましい活動例】

- ・ 地区の自然景観を作り上げている樹木は伐採せず、現状の維持に努める。
- ・ 湧水や水路は、適切に維持管理し、現状の維持に努める。



樹木や水路のせせらぎが、地区の自然景観、自然環境、生物生息環境をつくりあげている

②樹種の選定

【街づくり協定】

- ・ 樹木を新しく植えるときは、地域の植生に配慮し、原則として昔からある樹種を選定する。

【解説】

武蔵野の原風景を守り、地域性のある樹種で緑が構成されているまちをめざすため、新しく樹木を植える際にも、従来の緑環境・景観に違和感のない樹種を選ぶことを目的として設定するものです。

【協定を踏まえた望ましい活動例】

- ・ 植樹の際は、深大寺地区に昔からある樹種（クヌギ、コナラ、アカシデ、イヌシデ、アラカシ、ヒサカキ、エゴノキ、ムクノキ、ムラサキシキブ、アオキ、ミズキ等）を確認しながら、混在させて植えるように配慮する。

■ 深大寺地区における主な樹種



クヌギ



コナラ



イヌシデ



アラカシ



ミズキ



ムラサキシキブ

③水環境の保全

【街づくり協定】

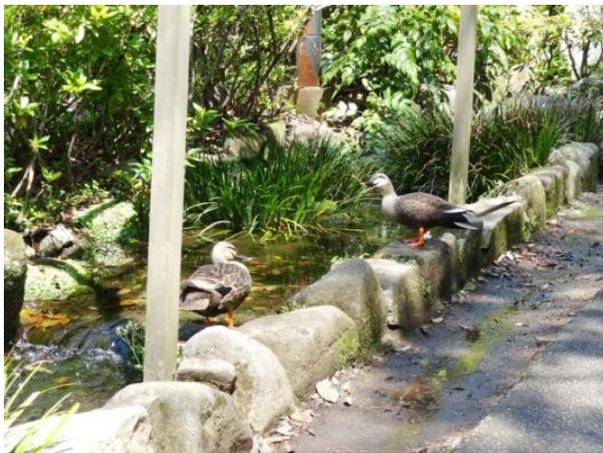
- ・新たに湧水が確認された時は、既存の水路につなげ水環境の保全に努める。

【解説】

水環境が豊かで潤いのあるまちをめざし、水質環境の悪化等を防ぐよう設定するものです。

【協定を踏まえた望ましい活動例】

- ・新たに湧水が確認された場合や、敷地内の水路を整備する場合には、協定運営委員会や市に連絡し、対処方策について相談する。



水環境は、地区を印象付ける大切な要素となっている

④維持管理

【街づくり協定】

- ・所有者及び地域住民が協働して水と緑の維持管理に努め、自然環境との共存を図る。

【解説】

地区の水や緑は地域の共有財産であり、訪れる方を魅了する大切なものです。個人で所有する全ての水や緑を維持管理していくのはとても大変なので、地域住民が協働して、水や緑を守り育てている姿をめざし、設定するものです。

【協定を踏まえた望ましい活動例】

- ・定期的に日程を定め、個人の所有する緑や水も含めて、協議会活動として維持管理にあたる。
- ・楽しみながら子どもも参加できる清掃活動を企画し、無理なく続ける。



地域の人々により清掃された、気持ちの良いまちを目指します